

日本感性工学会
第 38 回あいまいと感性研究部会ワークショップ プログラム

- 主 催：日本感性工学会 あいまいと感性研究部会
- 後 援：九州大学大学院統合新領域学府 ユーザ感性学専攻／感性融合デザインセンター
- 日 時：平成 25 年 7 月 13 日（土）10:30～16:30
- 会 場：九州大学箱崎キャンパス 21 世紀交流プラザ I
〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1 工学部等教課統合新領域係 092-642-7355
- アクセス：JR 箱崎駅または地下鉄箱崎九大前駅
- 参加費：3,000 円（会員・一般）、学生無料（資料代含む）

10:30 オープニング

基調講演：10:40～12:00

ユーザ感性学の未来

椎塚久雄（工学院大学）日本感性工学会会長

ランチタイム： 12:00～13:00

一般講演

13:00～13:20

1. Modeling of a tacit knowledge and the application - Case study: webpage layout design.
Patchanee PATITAD, Hidetsugu SUTO, Takahiro YOKOI (Muroran Institute of Technology)

13:20～13:40

2. 2 値画像エントロピー値と言語表現による感性量との相関性
佐藤智明、菅沼 睦（神奈川工科大学）

13:40～14:00

3. 感性工学におけるユーザと粒状性に関する一考察
村井哲也、生方誠希（北海道大学）、工藤康生（室蘭工業大学）

14:00～14:20

4. ロコミデータのテキストマイニングによる地域性特徴分類
中本晋太郎、中岡伊織（宇部工業高等専門学校）

14:20～14:40

5. 配置角度の異なる平面図形の見えの大きさ－幾何学的図形を対象とした一対比較法による検討
木下武志、福田弓恵、川野里佳（山口大学）

休憩（20分）

同時開催：「ユーザ感性学（SNS）インティメイト」プレゼンテーション
田北雅裕（九州大学）

15:00～15:20

6. 可変近傍モデルに基づく人工感性システムのエージェント空間パラメータに関する一考察
生方誠希（北海道大学）、工藤康生（室蘭工業大学）、村井哲也（北海道大学）

15:20～15:40

7. ヒット現象の数理モデルを用いたソーシャルメディアを活用した社会的評判の数量的測定の試み
－AKB 総選挙を例としてとして－
石井 晃、太田 奨、小口日出男、内山幸樹（鳥取大学）

15:40～16:00

8. 休曜日ファクターを考慮したヒット現象の数理モデルのイベントの評判予測
川畑泰子、源田悦夫（九州大学）、石井 晃（鳥取大学）

16:00～16:20

9. 連想語コーパス及び大規模 N-gram コーパスを用いたオクシモロンの自動生成
山根宏彰、萩原将文（慶應義塾大学）

16:20～16:40

10. 感動体験の分析による感動生起要素の抽出
西尾未希、牧野泰才、前野隆司、白坂成功（慶應義塾大学）

16:40～17:00

11. 「ゆるキャラ」のもつあいまいさとその活用に関する研究－糸島市の「いとゴン」を事例として－
荒木彩可、清須美匡洋（九州大学）

17:00 クロージング

懇親会： 17:30～19:00

九州大学 六角堂にて 会費 3,500 円